



保護者 様

令和2年2月28日

枚方市立招提小学校  
校長 喜多 一友

### 令和元年度 学校教育診断アンケートの結果について

梅花の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校教育活動並びにPTA活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、11月に実施させていただきました表題のアンケートにはご多用の中、ご協力いただきましてありがとうございました。この度、アンケートの結果をまとめましたのでご報告させていただきます。本結果並びに、いただきましたご意見等を今後の学校及び教職員の教育活動がより充実したものとなるよう参考とさせていただきます。

- 1. 児童回答数 **394名**〔アンケート回収率 98.3% (在籍児童数 401名)〕  
【アンケート実施期間 11月12日～19日】
- 2. 保護者回答数 **322名**〔アンケート回収率 80.3%〕  
【アンケート実施期間 11月12日～19日】

<肯定的回答> 「思う」 + 「少し思う」を合わせた回答

<否定的回答> 「あまり思わない」 + 「まったく思わない」を合わせた回答

#### 【 児童アンケートより 】

- ※ 肯定的回答が、90%を超えた項目 43項目中、20項目〔46.5% (+ 6.5ポイント)〕
- 肯定的回答が、85%を超えた項目 43項目中、28項目〔65.1% (- 0.6ポイント)〕

##### ➤ A. 肯定的回答「思う」 + 「少し思う」が多かった項目

	項 目	肯定的 回答(%)	前年度比 (ポイント)
1	「あゆみ」を見て、自分のできることやがんばらないといけないことがわかる。	96.7	+ 3.6
2	委員会活動に、責任をもって取り組んでいる。	95.7	—
3	家で、学校の宿題をしている。	94.4	- 0.7
4	先生たちは、勉強でわからないところを教えてくれる。	94.4	—
5	学校で使う道具や器具を大切にしている。	94.4	+ 1.8

#### 【肯定的回答が90%を超えた項目が、昨年度に比べ増加しました】

設定した43の質問項目の約半数で、肯定的回答が90%を超える結果となりました。その中でも特に高い結果となった5つの項目を上に表示しています。

1の項目の肯定的回答が3.6ポイントも増えたことを大変嬉しく思います。学期末にもらった「あゆみ」を見て、しっかりと自分自身を振り返ることが“できている”と捉えられます。今後、学習面や生活面での振り返りを行い、課題であると思ったことを次の学期や学年で克服、解決しようと頑張る意欲につなげてくれることを願うとともに、教職員がその思いを支えていけるよう頑張ってまいります。

#### 【「宿題をしている」と答えられた子の割合が減少しています】

3の項目の肯定的回答の割合が94%以上と高い結果が出ています。しかしながら、昨年度から

0.7 ポイントとわずかですが減っています。この項目は、2年連続で前年度に比べて減少しています。ほとんどの子どもはきちんと宿題をしているのですが、しっかりとできていないと答えている子どもがいるということです。学校でも引き続き指導してまいります、「宿題」についてはご家庭の協力が不可欠です。保護者の皆様には、叱咤激励し、頑張った時には褒めるなどのご支援をいただければ有難く存じます。引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

### 【めざすは 100%】

4 は今年度新しく加えた項目です。肯定的回答が 94.4%と子どもたちは肯定的な評価をしてくれていますが、やはりここは 100%にしたい項目の一つです。勉強でわからないところがある子どもをわかるようにすることが教師の使命だと考えます。一層の努力をしております。

それと併せて、子どもたちには、「わからないことがあれば、黙っていないで、『わかりません。』と言える」よう指導・支援してまいりたいと考えます。ご家庭で学習の様子を観ておられて、「ここは理解できていないなあ」「ここは難しそうだなあ」といったところがありましたら、お子様に「先生に聞いてみたら」と声をかけてみていただけますと有難く存じます。また、保護者の方から担任等にご連絡いただければ対応させていただきますのでよろしくお願いいたします。

### ➤ B. 否定的回答「あまり思わない」＋「まったく思わない」が多かった項目

	項 目	否定的回答 (%)	前年度比 (ポイント)
1	家で、学校の授業の復習をしている。	42.6	+ 1.4
2	家で、自分で計画を立てて勉強をしている。	35.9	- 0.2

### ➤ C. 否定的回答「あまり思わない」＋「まったく思わない」が 20%以上の項目

	項 目	否定的回答 (%)	前年度比 (ポイント)
1	地域や社会を良くするために、何をすべきかを考えることがある。	26.7	-
2	自分には、良いところがあると思う。	23.6	-
3	外国語の授業は、わかりやすい。	23.5	+ 4.9
4	しっかりとあいさつができています。	21.9	+ 0.2

### 【家庭での学習の状況に課題が見られます】

否定的回答の割合が 30%を超えた2つの項目は、昨年度と同じでした。学校で学習したことを確実に身につけるためには、家庭での復習はとても大切です。漢字や計算の宿題で、ある程度の復習はできるかと思いますが、それだけでは十分なことは言えません。計画を立てて勉強することや自学自習することも含めて、意欲をもって取り組むことや習慣づけることはすぐにはできないわけではないと思います。学校としましては、これまでも指導してきました宿題や授業の復習の仕方、学習計画の立て方、自学自習ノートへの取り組み方などについて指導・支援を一層進めてまいります。ご家庭では、スマホやゲーム、テレビに費やす時間のルールを決めるなど、『学習に向かえる環境づくり』をお願いいたします。この課題に対しましては、学校とご家庭との連携、保護者の皆様のご協力・ご支援が不可欠です。今後も子どもたちへの指導・支援はもちろんのこと、引き続きご家庭にも発信・啓発させていただきますのでよろしくお願いいたします。

### 【自己肯定感を高めるためにできること】

C.2 は、毎年4月に実施される6年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」の児童質問紙にもある項目です。今年度、新しい項目として設定し、全学年の子どもたちに聞いてみまし

た。結果は、約4分の1の子どもたちが否定的回答をしています。1年生の否定的回答は3%でした。2年生は10%、3年生は16%、4年生は23%、5年生は25%、6年生は54%という結果で、学年が上がるにつれて否定的回答の割合も増え、特に6年生は半数以上の子どもが否定的回答をしています。

日本の子どもたちは、外国の子どもたちと比べて自己肯定感が低いとよく言われます。また、自己肯定感と学力は密接に関係しているとも言われます。石田勝紀さんの著書『子どもの自己肯定感を高める10の魔法のことば』の中で、3つの「呪いの言葉」と10の「魔法のことば」が示されています。「早くしなさい」、「ちゃんとしなさい」、「勉強しなさい」が「呪いの言葉」で、「すごいね」、「さすがだね」、「いいね」、「ありがとう」、「うれしい」、「助かった」、「なるほど」、「知らなかった」、「だいじょうぶ」、「らしくないね」が「魔法のことば」だそうです。学校でも「呪いの言葉」が使われていることもあるかと思います。ご家庭ではいかがですか。大人の言葉が子どもに与える影響は大きいものだと考えます。

学校では今後も子どもたちの頑張りや結果よりもプロセス(過程)に目を向け、成功体験や達成感を味わわせる中で、「魔法のことば」をたくさんかけていきたいと思います。ご家庭でも生活や家庭学習の中での頑張りにも目を向けていただき、「魔法のことば」をかけていただけますと幸いです。

## 【 保護者アンケートより 】

※ 肯定的回答が、90%を超えた項目 48項目中、17項目 [35.4% (-13.4ポイント)]

肯定的回答が、85%を超えた項目 48項目中、34項目 [70.8% (-3.6ポイント)]

### ➤ D. 肯定的回答「そう思う」+「ややそう思う」が多かった項目

	項 目	肯定的 回答(%)	前年度比 (ポイント)
1	学校は、授業参観する機会をよく設けている。	98.8	+ 3.7
2	運動会や遠足等の学校行事は、適切に行われている。	96.9	+ 0.7
3	学校諸費(学年費等)の内容・金額は適切である。	96.6	+ 2.7
4	学校は、子どもや保護者のプライバシーに配慮している。	95.0	+ 2.0
5	学校は、地震や火事、台風等が発生した時や不審者に出会った時の対応について、子どもに指導するとともに、保護者へ適切に知らせている。	94.7	+ 4.0

## 【学校行事等の実施や安全教育の取組に高い評価をいただきました】

授業参観をはじめ、PTA学年行事などの行事には、いつもたくさんの保護者の方にご参加いただきありがとうございます。今年度も学校行事や授業参観の実施についてたくさんの高い評価(肯定的回答)をいただきました。今年度初めて土曜日開催とした運動会にもたくさんの保護者や地域の方にご参観、そして、大きな拍手と声援をいただきました。今後も引き続き、保護者の皆様に参加していただきやすい日程等を考慮するなどし、楽しみにしていただける学校行事にしていきたいと思います。

5については、肯定的回答が前年度に比べて4ポイントのプラスとなりました。『安全教育』の取組を高く評価いただいたものと考えております。避難訓練等を行う際には、学校生活の様々な場面を想定し、訓練そのものの指導はもちろんのこと、事前・事後の指導にも力を入れて取り組んでいます。今年度は、6月に不審者対応の保護者引き渡し訓練も実施させていただきました。今後も気候変動による大きな災害や大地震が発生する可能性が高いことも示される中、子どもたちの生命を守る『安全教育』の重要性は増すものと考えます。次年度も確実に取組を進めてまいります。保護者の皆様のご協力・ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

➤ E. 否定的回答「あまりそう思わない」＋「そう思わない」が多かった項目

	項 目	否定的 回答(%)	前年度比 (ポイント)
1	子どもは家で、学校の授業の復習をしている。	66.1	＋ 4.5
2	子どもは家で、自分で計画を立てて勉強している。	62.4	＋ 1.1
3	子どもは家で、よく読書をしている。	61.7	－ 8.1

➤ F. 否定的回答「あまりそう思わない」＋「そう思わない」が20%以上の項目

	項 目	否定的 回答(%)	前年度比 (ポイント)
1	子どもは家で、勉強の時間を決めている。	44.7	－
2	3～6年 外国語(活動)の授業はわかりやすいと言っている。	23.5	＋ 6.8

**【家庭学習の状況に課題がみられます】**

E.1と2の結果から、『家庭学習』の2つの項目で否定的回答が増加した結果となりました。本校のほとんどの子どもたちは「宿題」については毎日きちんとやってきているようですが、授業の復習及び計画的な学習や自学自習までは取り組めていないと保護者の方に厳しい目で見えていただいた結果であると考えます。

F.1の結果としても表れていますが、本校の子どもたちの家庭学習の状況は、テレビやDVDを視聴したり、スマホ(インターネット、SNS)やゲームをしたりする時間と大きく関係していることが考えられます。勉強する時間を決めていないことで、宿題を忘れることにもつながります。今、スマートフォンやゲーム機をお子様を持たせないことはなかなか難しい時代になってきています。ご家庭での『ルール』は決められていますでしょうか？そして、その決めた『ルール』は実行されていますでしょうか？スマートフォンなどの使用ルールを守らせるためには、『ルール』の内容を家族全員で相談して決めて、大人も含めた家族全員が『ルール』を守っていくことが大切です。この機会にぜひ、ご家族で話し合う時間を作っていただけますと幸いです。

基礎的・基本的な学力の定着はもちろん、自分の興味をもった学習や、学校で学んだことを発展的な学習につなげ、主体性や学習意欲を高めるためにも大切な『家庭学習』です。学校では今後も引き続き、ご家庭と連携を図りながら、子どもたちに働きかけてまいります。保護者の皆様のご協力・ご支援のほど何卒よろしくお願ひいたします。

**【家で読書をする子が増えているようです】【スマホやゲーム機から『本』を手へ】**

E.3.の家での読書の項目の否定的回答が8ポイント以上減少したことは嬉しい結果です。

読書は、子どもたちの豊かな感情や情緒、言語能力を育むものとして効果が高いものであります。学校では図書時間はもちろん、20分休憩や昼休憩の時間も図書室を開放したり、学級文庫や渡り廊下に置いている本を増やしたりして、本に触れる機会を多くしています。

学校からの本の貸し出しだけでなく、ご家庭でも市の図書館を利用するなどして、本に親しむ機会を増やしていただければと思います。今後もご家庭でテレビやスマホ、ゲーム機に向かっている時間(スクリーンタイム)を少しでも読書をする時間に使うなど、引き続き、保護者の皆様の声かけ、働きかけをよろしくお願ひいたします。

**【子どもたちが「わかった」「できた」を味わえる授業に、さらなる改善を図ります】**

F.2の項目及び児童アンケートのC.3(外国語の授業)で否定的回答の割合が増加したことは大きな課題であると考えます。4月から完全実施となる新学習指導要領では、5、6年で外国

語が教科となり、週2時間、時間割に設定します。3、4年で外国語活動を週1時間設定します。すべての子どもが「わかる嬉しさ」「できる喜び」が実感できる授業の実施に向け、さらなる授業研究に取り組み、授業改善を進めてまいります。

## 【 保護者アンケート 自由記述より 】

※自由記述欄にお書きいただいたご意見等に関しましての回答を掲載させていただきます。  
(内容が共通すると考えたものについては、まとめさせていただいております。)

### < 学習指導について >

- \* 放課後に1時間から1時間半程度、市の職員か大学生が、学校の一室で宿題を見てくれたり、お友達と一緒にプリントをしたりする日が月に数日あると聞いている（他市や千葉県）。とても良い機会なので、もし本校でもあればと思う。
- \* 今もそうであるとは思っているが、それぞれの子どもの良いところを褒めて、子どもが自信をもって学習できる環境をつくって欲しい。余力のある児童に学習プリントを渡して欲しい。タブレットは使いにくい。
- \* 学校で宿題をして帰って良い制度にしてしまうと、自宅学習時間が少なくなるので、禁止にして欲しい。

本校では、水・木・金曜日の週3回、放課後自習教室として「SGK(招提学習教室)」を行っています。対象は2～6年児童です。今年度もたくさんのお子どもたちが登録をしていて、放課後になると「SGK」にやってきます。その中で、自主学習に取り組む前に宿題をやっても良い時間(10～15分程度)を設けています。学校といたしましては子どもたちに、放課後に「学びの場」を提供することも学力向上に向けた大切な取組の一つだと考えております。

また、週に1回「放課後サポートDay」を行っています。基礎的・基本的な学力の向上を大きな目的に、各学級で複数の教員がマン・ツー・マンに近い形で学習指導を行っています。その際にも、学習に向かう意欲づけのために宿題をすることから学習を進めていることもあります。

今後も、基礎的・基本的な学力の向上と定着、また、自主性をもち、応用・発展的な学習に向かう意欲の喚起等、学力向上に向けた取組をさらに良いものにしていくよう検証し、取組を進めてまいります。

### < 子どもたちへの指導について >

- \* 放課後、子ども達が外で遊ぶ場所が限られている中、運動場で遊ぶために、自転車を禁止しているのは、さらに遊びにくくなってしまうと思う。
- \* 放課後、遊ぶ所がないので、運動場を開放して欲しい（招提元町には大きな公園がない）。その際に遠いので、自転車を許可して欲しい。
- \* 放課後、子ども達が外で遊ぶ場所が限られている中、運動場で遊ぶために、自転車を禁止しているのは、さらに遊びにくくなってしまうと思う。
- \* 放課後、子ども達の外遊びの場所が限られる中、学校へ自転車がだめなのは困る。限られた時間の中で、歩いて学校まで行くことになると、行くことを控える傾向にある。

本校では、放課後、子どもたちが一旦下校した後、遊びに来ることができるようにと運動場を開放しています。(最終下校時刻：4～9月は午後5時、10月～3月は午後4時半)(※開放をしていない日もあります。) サッカーやドッジボールをしたり、鬼ごっこをしたり、友だちとの会話を楽しんだりしている子どもたちの様子が見られます。

自転車で学校へ来ることになりますと、やはり行き帰りの道中での安全面が心配されることや、乗ってきた自転車の管理面の課題があります。放課後、学校へ遊びに来る時のほか、忘れ物等を取りに来る時などにつきましても、学校へは自転車に乗って来ないように指導しますので、ご理解の上、お家でもご指導いただきますようよろしくお願いいたします。

- \* 集団生活で基盤となる小学校で、いじめについて学ぶ時間を続けてほしい。
- \* 人権や命を大切にしようとする活動が本や教科書、TV等での説明では伝わりにくいと思われる。

学校では、年間を通じて人権教育や道徳教育に取り組んでいます。人権教育では、「集団づくり」「障がい者理解」「多文化共生」「平和」「いじめ」などの人権課題に対する学習、道徳教育では、道徳科の時間を中心に、「善悪の判断」「思いやり」「規則の尊重」「生命の尊さ」などの道徳性を高める学習に取り組んでいるところです。

しかしながら、学校では毎日のように子どもたちの間でトラブルが起こっているのも実情です。そのようなことがあった時には、子どもたちにその都度、話を聞き、指導を行っています。いじめについても、そこにつながるようなことが起こった時のみならず、これまで各学期に1回実施していた「学校生活を良くするためのアンケート（いじめに関するアンケート）」を2ヶ月に1回（これまでの2倍）行うとともに、アンケート実施後には「児童からの相談期間」として、子どもたちの話をじっくりと聴く機会を設け、未然防止、早期発見・早期対応に努めています。また、子どもたち自らがトラブルを解決していけるように「しっかりと人の話を聞く力」や「相手に思いが伝わるよう、わかりやすく話す力」を身につける学習や取組を進めているところです。

学校といたしましては、人権教育及び道徳教育のさらなる充実に向け、教職員自身が研鑽を積み、自身の観察力及び指導力をより向上させるよう努めてまいります。また、ご家庭との連携を強化しながら、今後さらに道徳科の授業をはじめ、学校の教育活動全体を通じて子どもたちの『心』を育む取組を進め、いじめ・暴力の根絶を徹底してまいりたいと考えます。

ご家庭でもお子様の気になることがあると感じられましたら、早めにご連絡いただければと存じます。ご協力・ご支援のほど何卒よろしくお願いいたします。

## < 学校行事等について >

- \* 共働きだったり、平日は父親が学校に来ることができない方のために、オープンスクール・参観で土曜日実施をもう一回くらい増やして欲しい。
- \* 参観など、学年で連日にするのはやめて欲しい。同じ時間にかぶらないように。
- \* 授業参観、オープンスクールの回数が多く、負担に感じる。
- \* 運動会は、日曜日開催が良い。
- \* 運動会での合同（2学年）の踊りなどの方法はやめて欲しい。
- \* 運動会で3、4年合同のソーラン節をしたが、4年生だけでよいと思う。
- \* 今年の運動会は、3、4年合同のソーラン節で残念に思った。1学年ずつの踊りを見たかった。1年ずつ成長していく子どもの様子を運動会で見るのを楽しみにしている。ソーラン節は4年生になってから見て感動したい。
- \* 運動会で、エイサーとフラグ演技が無くなってしまったのは、とても残念。子ども達の成長を見ることができて楽しみにしていたので、来年は是非復活させていただきたい。
- \* 運動会や学年最後の参観などの内容を急に変わってしまったので、楽しみにしていた分、残念だった。（2年生はエイサーだと思っていた）
- \* 運動会や最後の参観の内容が急に変更になり残念。1学年毎に成長が感じられて楽しみだったので、1学年毎の演技オペレッタが良い。

- \* 昨年はオペレッタがなくて残念。練習等大変だと思うが、子どもたちが一丸となって頑張っている姿をまた見たい。
- \* 5、6年生の陸上競技大会や駅伝大会に力を入れていただきたい。先生の協力や指導などで、子ども達のスポーツに対する気持ちをもっと高めていただきたい。

運動会や授業参観等の実施日につきましては、兄弟姉妹の関係等も考え、様々な学年の組み合わせや時間帯を考えながら設定はしておりますが、すべての要望等にお応えすることができないのが実情です。今後も様々な事情を踏まえながら、より良い日程設定等をしてまいりたいと考えます。

運動会では、これまでの5・6年合同の組立体操の演技だけでなく、1・2年、3・4年も合同で行うこととしました。本校では、1学年60人程度の規模の学年が増えてきました。校区の様子から今後もこのような状況が続くことが予想されます。そのような中、これまで演技構成（配置、見栄え等）等を工夫して行ってまいりましたが、課題となる点、苦心する点も多くなってまいりました。今年度2学年合同演技を実施してみて、上の学年の子が下の学年の子を上手くりードしているところや、優しく教えてあげているところをたくさん見ることができました。また、下の学年の子は、お兄さんやお姉さんの言うことをしっかりと聞いて、一生懸命に頑張っている姿もたくさん見ることができました。合同で行ったことの教育的効果は大きかったと感じています。今回いただきましたご意見等も参考にしながら、次年度も保護者、地域の方々に楽しんでいただける公開行事にしていきたいと存じます。

市が主催する陸上競技大会及び駅伝競走大会が毎年秋（10月、11月）の休日に開催されています。5・6年生が自主的に出場できるようになっています。出場できる人数や学年枠が決まっている中、本校のように規模の小さい（児童数が少ない）学校は選手集めに苦労している実情があります。しかしながら、出場することが決まった子どもたちは2週間から1ヶ月近く、放課後、教職員の指導の下、練習に取り組んでいます。「招提小だより」でもお伝えしましたが、今年度は特に、出場しない子どもたちも加わり、一緒に練習を行ったり、応援したりしてくれる子もたくさんいました。大会当日にも応援に来てくれた子どもたちがたくさんいました。良い雰囲気の中で練習や大会本番に臨めたことは素晴らしいことだと思います。これらの大会に出場することは、子どもたちにとって貴重な体験となり、その後の自信にもつながるものであると考えます。次年度以降も子どもたちには、出場に向けた働きかけを行ってまいりたいと思います。ご家族のみなさまからの働きかけも何卒よろしくお願いいたします。

## < 登下校について >

- \* 下校時の子ども達がちょっとはばを広く歩き過ぎている。よく車で通る時に広がったりして危ない時がある。
- \* 子どもの登下校時に持たせる小型発信機的なものを、有料でいいので配付してほしい。
- \* 学校の門を出入りする時に、親携帯に連絡が来るようにしてほしい。市内の他校でもその制度のある学校があると聞いている。
- \* 登下校時に「学校について」「学校を出た」がわかるようにメール配信をしてほしい。または、キッズフォン等を許可してほしい。

保護者、地域の皆様にはいつも子どもたちの登下校の安全見守り活動にご協力・ご支援をいただきまして誠にありがとうございます。今年度も登下校中に大きな事故やトラブルに巻き込まれたり、不審者による被害に遭ったりといった報告がなく安堵しております。これも「見守り活動」のおかげかと存じます。心より御礼申し上げます。

いただきましたご意見のように学校でも子どもたちの登校の様子で気になるところがある時には個別に登校班を指導しております。また、地区児童会・集団下校時に指導を行ったり、児童集会においても校長や生徒指導担当教員から何度となく集団登校等も含めて、交通安全・事故防止について話をしたりしています。学校といたしましては、今後もPTA校外生活委員の方々とも連携を図りながら、通学路の変更も含め、引き続き交通安全、安全な集団登校、下校について指導してまいります。

登下校時、学校の門を出入りする際に、保護者のスマートフォンなどに連絡がされるようなシステムの導入につきましては、今後、PTA本部とも協議をしながら検討してまいりたいと存じます。

### < その他（学校の対応等） >

- \* メール配信などは迅速にお願いしたい。
- \* 参観等の行事で、もう少し早く手紙をいただくとありがたい。仕事をしている人が多いので、その方が都合をつけやすい。
- \* 学校からの文書が重複していることがあり、無駄に感じる。また、文章が多すぎる時は面倒で読まないこともあるので、調整いただくとありがたい。

いただきましたご意見を参考にして、さらなる改善を図ってまいります。

☆シ アンケートへのご協力ありがとうございました。

いただきましたご意見の中には、学校にとりまして嬉しく、励みとなるものもたくさんありました。一部ですが、ご紹介させていただきます。

- \* 携帯電話をまだ持たせていない。学校生活では、授業や宿題にも意欲的に取り組んでいる様子で、友だちとも楽しそうに過ごしていて安心しています。
- \* 不審者情報や下校時の落雷発生による学校からのメール発信はとても助かる。ありがとうございます。
- \* 子どもは学校生活に満足できている。5年生なので、友人関係も難しくなっているところもあり、今後気になる。時々手紙が手元に届くのが遅いと感ずることがあるが、家庭としても提出が遅れないようにしたい。
- \* 今の学校の対応に満足している。最近では、下校時の悪天候の学校待機、またその連絡について非常に助かっており、ありがたい。

学校としましては、本アンケートの結果を真摯に受け止め、今後、改善、また、さらなる取組の充実を図ってまいりたいと考えます。

全教職員がベクトルを同じ方向に向け、一丸となり、『チーム招提小』として、子どもたちの指導・支援に努めてまいります。

今後とも保護者の皆様のご協力・ご支援のほど何卒よろしくお願いいたします。

[個別対応また、意見としていただくに留めるもの]

- \* 今もそうであるとは思っているが、それぞれの子どもの良いところを褒めて、子どもが自信をもって学習できる環境をつくって欲しい。
- \* 校外学習の中止の連絡も遅すぎた。子どもが家を出てからのメールでは意味がない。
- \* 男子はトイレに行きにくく、便秘になりやすい。トイレを全て個室にしてあげて欲しい。
- \* 子どもがあの子だけ・・・と感じる先生の不平等な対応を目に見えてするのはやめて欲しい。
- \* P T A活動が活発すぎる。
- \* 今年のなかよしフェスティバルで、各ブースでもらえるお菓子がどのブースも同じようなものであった。ゲームは楽しかったが、お菓子が残念だった。先生方のブースがあったらもっと楽しいのでは。
- \* 子どもの怪我やトラブルで職場への電話連絡はありがたいが、連絡帳があるので、懇談の日程や少し伝えて欲しいことは、連絡帳に書いてもらいたい。担任の先生にはよくしていただいている。
- \* 能力別のクラス編成にしたらいいと思う。
- \* 学校から電が来て折り返してかけた時、「担任は別の電話で対応中」のため「折り返す」と返事をもって待っていたが、電話がなく、どうなのかなと思った。子どものことでの報告はきちんとお願いしたい。
- \* 給食を誰とでも食べられるようにして欲しいと、子どもが言っていた。
- \* 宿題をするためにいつも教室をあけてくれたり、感謝しています。ありがとうございます。もう少し、漢字練習のお直しを厳しく見ていただけたらと思います。(やる気のないわが子が悪いのですが)
- \* 学校での動物の飼育等がなされていないのは、時代の流れか。
- \* 飛び出し注意の看板を設置、増やして欲しい。
- \* 朝8時10分~20分に学校に電を入れるようにしているが、今までに3回程警備会社につながってしまって困ったことがあった。それより遅い時間では担任が教室に行ってしまうので、どうしたらよいか。<個別対応済み>
- \* 給食を食べる時間を大事にして欲しい。<個別対応済み>